

アイスランドの冬は実は穏やか!

アイスランド 秘境の宿のオーロラとアイスケイブの旅 7日間

■旅行期間 2016年 11月27日(日)~12月3日(土)

■旅行代金 (お一人様/ホテル/2名1室利用)

成田発 478,000円 福岡発 508,000円

●別途、燃油サーチャージ(目安9500円/6/1現在)、
成田空港施設使用料(2610円)、現地空港税(目安6490円/6/1現在)

- 個室使用追加料金 59,000円
- 最少催行人員 8名(定員18名)
- 食事 朝5食 昼4食、夕4食
- 利用航空会社 スカンジナビア航空
- 添乗員 福岡からガイドを兼ねて今長谷が同行
- 利用ホテル (各地同等クラス、全都市シャワーのみの場合あり)
- レイキャビク : ホテル・パロン (スタンダードクラス)
- ボルガネス : アイスランドエアホテルハーマル (スタンダードクラス)
- ボーグル : ボーグルカントリーロッジ (スタンダードクラス)

オーロラを一度は見てみたいが寒さが厳しいところでオーロラを待ち続けさせられ、その一方で屋間はやることなくして退屈というイメージをお持ちではありませんか?

ところが今回訪れるアイスランドは北半球で唯一の日本のオーロラ観測施設があるほどオーロラ観測に適している上に、暖流のお陰で、厳しい寒さがないのです!

(11月の平均最低気温 アイスランド マイナス1℃ カナダ・イエローナイフ マイナス17℃)
穏やかな気温は屋間の観光も可能にしてくれます。アイスランドには世界遺産の国立公園や、エチオピアとここでしか見ることができない地球の割れ目「ギャウ」、世界で最も重要な存在の間欠泉、豪快な滝、さらに神秘的な色に包まれる氷河内部の世界で注目されるアイスケイブなどの観光地があり、屋間の時間も大変充実しています。

また今回の旅では大勢のツアー客で騒がしい世界とは無縁の秘境の宿・ボーグルカントリーロッジで静かなオーロラ鑑賞を楽しめるのも大きな楽しみです。屋間は充実した観光を楽しみ、夜はチャンス5回のオーロラを楽しむ。これができるのはアイスランドならではのオーロラを楽しむ旅はアイスランドが最適です。

●オーロラは自然現象です。ご覧頂けなかった場合もご返金などの対象にはなりません。予めご了承ください。



①	福岡 → 成田(12:30 発) → コペンハーゲン → ケフラビク(レイキャビク) レイキャビク市内のホテル レイキャビク泊 <input type="checkbox"/> 機 <input type="checkbox"/>
②	(8:30 頃発)レイキャビク → ゴールデンサークル → ボルガネス(17:00 頃着) 終日 ◇地球の割れ目「ギャウ」、世界文化遺産「アルシング」で有名な シンクヴェトリル国立公園で観光します ◇間欠泉「ゲイシール」、◇黄金の滝「グトルフォス」観光 夜 オーロラ観測に絶好のホテルの近くで オーロラ 観測 ボルガネス泊 <input type="checkbox"/> 朝 <input type="checkbox"/> 昼 <input type="checkbox"/> 夕
③	(9:00 頃発)ボルガネス → レイクホルト → アイスケイブ → ボルガネス(17:00 頃着) 午前 ◇「フロインフォッサル滝」や◇「バルナフォッサル滝」を観光 午後 ○「アイスケイブ観光」。氷河にくり貫かれた洞窟を歩き、美しい氷の 世界を楽しみます。氷河に潜む クレバス を氷中のトンネルから 見上げる貴重なチャンスにも期待しましょう 夜 連泊のホテルにて オーロラ を待ちます ボルガネス泊 <input type="checkbox"/> 朝 <input type="checkbox"/> 昼 <input type="checkbox"/> 夕
④	(9:00 頃発)ボルガネス → スナイフェルスネス半島 → ボーグル(17:00 頃着) 終日 車にて雪で覆われ真っ白な スナイフェルスネス半島ドライブ です ◇柱状節理の壁が続く「ゲルズベルグ」 ◇驚きの絶壁と呼ばれる「ヘトルナル」 △アイスランド富士「スナイフェルスヨークトル山」と氷河の展望 夜 とっておきの秘境の宿・ボーグルで オーロラ を待ちます ボーグル泊 <input type="checkbox"/> 朝 <input type="checkbox"/> 昼 <input type="checkbox"/> 夕
⑤	(8:00 頃発)ボーグル → レイキャビク → ブルーラグーン → レイキャビク(17:30 頃着) 午前 レイキャビク市内観光(◎「ハットルグリムス教会」、◇「迎賓館」、 ◎「ペルトラン(貯湯施設)」、◇「チョルトニン湖」) 午後 ◎世界最大の露天風呂「ブルーラグーン」(バスタオル1枚レンタル付)。 夜 ホテル近くで最後の オーロラ 観測 レイキャビク泊 <input type="checkbox"/> 朝 <input type="checkbox"/> 昼 <input type="checkbox"/> 夕
⑥	(5:00 頃発)レイキャビク市内のホテル → ケフラビク → コペンハーゲン 機中泊 <input type="checkbox"/> 朝 <input type="checkbox"/> 機 <input type="checkbox"/>
⑦	→ 成田(10:40 着) ~ 羽田 → 福岡 (成田~羽田のリムジンバス代は各自 3100円) <input type="checkbox"/> 機 <input type="checkbox"/>

(注釈 観光●◎:入場 ◇:下車 △:車窓 / 食事...朝:朝食 昼:昼食 夕:夕食 機:機内食 弁:弁当 付 なし)



秘境の宿 ボーグル



アイスケイブ内部のクレバス

① 専門・エコツアーガイドがご案内。

アイスランドの経験豊富な自然ガイドが添乗員として日本から同行。オーロラ撮影の経験も豊富で、帰国後はツアー中に撮影したオーロラの写真をCD写真集にしてお送りします。

② 世界で最も快適なオーロラ観測！チャンスも5回

早い出現時間帯(21時~24時)、穏やかな気候(11月平均最低気温は-1℃)という好条件。しかも、ホテルでオーロラを待つスタイルで、カナダやアラスカのオーロラツアーのような面倒なオーロラ観測施設への移動も、大げさな服装も不要です。オーロラ観測に適したホテルを選んだことでチャンスは5回!

③ 世界遺産の観光地&名瀑&アイスケイブ

屋間の観光も充実!世界遺産・シンクヴェトリル国立公園は、地球の割れ目「ギャウ」や世界最初の民主議会の地として有名です。さらに間欠泉「ゲイシール」や美しい「グトルフォスの滝」などが集まりゴールデンサークルと呼ばれる観光地を訪れます。さらに今回は美しい氷河に掘られた氷のトンネル・アイスケイブも訪れます。氷中のクレバスは息をのむほどの迫力です。旅の最後のレイキャビクでは市内観光と世界最大の露天風呂「ブルーラグーン」で旅の疲れを癒します。夜のオーロラ観測に備えて昼の時間をつぶすオーロラツアーとの大きな違いです。

④ 秘境のオーロラの宿 ボーグルカントリーロッジ泊

人気沸騰のアイスランドのオーロラですが、日本人ツアー客であふれるホテルでのオーロラ観測は少々うんざり。今回は宿泊者が少ない秘境の宿で静かなオーロラの夜を満喫します。

歩行レベル : 観光

観光旅行です。団体行動に問題がない方なら、どなたでもご参加ください。
ギャウなどの散策は30分程度歩きますがご参加にならないこともできます。